

黨合同以來始メテ黨ノ立場態度ヲ明確ニシタモノデアル、
 從來黨ノ内部的思想關係ヨリ正式ニ決定ヲ見ナカツタモノ
 ガ今回舉黨一致具體的ニ決定シタコトハ本邦無產政黨史上
 ニ歴史の意義ヲ持つモノデアル、
 方針書ノ重點ハ最近ノ世界情勢、我國ノ情勢ニ置カレ、前
 者ニ於テハ世界各資本主義國ガ自給自足ノ所謂プロツク經
 濟、其レガ政治的ニ一國經濟主義トナリ、フアツシヨ擡頭
 ノ素地ヲ作ツテ居ルト述ベ後者ニ於テ自由主義チハ國ノ維
 持ヲ爲シ得ヌ、武力ヲ持つ軍部ガ政治支配ヲ爲サントシツ、
 アルガ之ハ永續セヌ如何ニ其レガ瓦解スルカラ方針書ハ述
 ベテ居ル、
 尨大ナ軍事豫算、只此ノ一事ヲ見テモ其ノ破局ヲ示スモノ
 デアル、ト説イテ居ル、
 其ノ崩壞ノ後ヲ受ケ我黨ガ政權ヲ獲得スルト云フ我黨ノ願

史的任務ヲ述ベテ居ル、
 過去ニ於ケル運動ノ弱點トシテ
 労働者組織ノ弱少
 農民組合ノ微弱
 無產政黨ノ力ノ薄弱
 中間層ノ政治的知識ノ缺如
 無產運動ノ歴史ノ若カツタコト
 ノ五點ヲ指摘シテ居ル之ヲ捕フコトガ方針ノ精神トナツテ
 居ル、具體的方針トシテハ對内對外ニ對シ新幹部ノ養成、
 勞農組合ノ強化、軍事豫算ノ徹底的削減、日、米、露、不
 可侵條約ノ締結、軍事インフレヨリ大衆インフレヘ又フア
 ツシヨ工作等種々具體的ニ顯ハサレテ居ルガ其ノ内容ハ到
 底説明シ盡サレヌ、近ク出ルバンフレツトニ依ツテ補ハレ
 度イ、